



## 1学期終業式 学校長の話

今日で1学期が終わります。1学期は、全部で72日ありました。一口に72日間と言っても、いろいろなことがあった1学期でしたね。1年生は小学校生活が始まり、2年生から6年生は1つずつ学年が上がり、それぞれが新しいスタートをする中で、一人一人がいろいろな学習や体験を通して、大きく成長し、たくさんの笑顔の花を咲かせることができたと思います。この後、担任の先生から手渡される「学びのたより」で自分の成長を確かめてください。また、学級目標に向かって、学級のみんなで心を一つに1学期頑張ってきた成果も、たくさん担任の先生から聞きましょう。一人一人が頑張ったから、笑顔の花がたくさん咲きました。また、皆さんが、学校で安心して勉強や運動、生活ができるよう、皆さんの成長のために先生方もとても頑張っていました。そんな自分や仲間、先生方の頑張りに、お互いにみんなで大きな拍手を送りましょう。



さて、笑顔の花を咲かせるために、目指す3つの子供の姿は、皆さん知っていますね。「考え、踏み出す子」「思いやる子」「たくましい子」です。では、4月の始めに校長先生から、みんなに約束をお願いした3つのことを覚えていますか。1つ目は「進んで自分からあいさつをしよう」です。「進んで自分から」、ここが大切です。相手を大切に思う気持ちを込めて、自分から進んであいさつをすることができましたか。2つ目の約束は「仲良くしよう」です。1学期は、5月と6月の会礼で、「窓」と「扉」を例にして思いやりについてお話をしました。思いやりの心で友達に優しく接して、友達の良いところもいっぱい見つけながら仲良く過ごすことができましたか。友達と仲よくできる魔法の言葉「ありがとう」も広がりましたか。3つ目の約束は「最後まで頑張ろう」です。途中でやめてしまったり、あきらめてしまったりしないで、最後まで頑張ろうとすることができましたか。しっかり1学期の振り返りをして、2学期も笑顔の花をいっぱい咲かされるように頑張っていきましょう。

明日から37日間の夏休みです。ところで、「888」この数字は何だと思いませんか。夏休みの37日間を時間にすると、「888時間」になります。秒で表すと、「3,196,800秒」です。長い休みになりますが、計画を立て、時間を大切に使って、楽しい夏休みにしてください。

校長先生からは、皆さんにこの夏休みの間ずっと毎日続けてほしいことを提案します。「少なくとも毎日5回、必ず人に笑顔を見せる」ということをやってみませんか。お家の人に、それを「続けます」と宣言して始めたらもっといいですよ。「笑顔で『おはよう』ってあいさつをする」「ご飯を食べて笑顔で『おいしい』と伝える」「お仕事に行くお家の人に笑顔で『行ってらっしゃい』や『お帰りなさい』と伝える」「自分が出かけたときに笑顔で『行ってきます』や『ただいま』を言う」「今日の出来事を笑顔で話す」…そう思うと1日5回の笑顔って、案外難しくなさそうですね。でも、毎日続けるのは大変です。笑顔は鏡のように相手も笑顔になります。そして、笑顔は幸せをもたらします。「笑顔の花を咲かせよう」と宮園小学校が目指している、「考え、踏み出す子」「思いやる子」「たくましい子」にもつながることだと思います。思いやりの気持ちをもって、自分から笑顔で踏み出し、やめないでずっとやり続けて、家でも笑顔の花を咲かせましょう。皆さんが、笑顔いっぱい毎日充実した夏休みを過ごせることを期待しています。

最後に、何より一番大事なことを話します。「自分の命は自分で守る」ことを忘れないでください。交通事故や水の事故、熱中症などの病気…いろいろなことが心配です。「自分の命は自分で守る」ために気を付けることを、夏休みも続けてください。8月28日にまた、皆さんの元気な笑顔が揃うことを願っています。

## 夏休みの合い言葉（ひみつのじまん） ※家庭での御指導をお願いします

- ① 火遊びはしません ぜったいに
- ② 水に気をつけ 水を飲む
- ③ 伝えましょう 行き先、時間、だれと行く
- ④ 乗りません 知らない人の車には
- ⑤ 自転車乗るとき ヘルメット
- ⑥⑦ 万引きしません お金は大事に



【これまでの活動を紹介します】 ※ホームページにも掲載されています

【アドレス・QRコード】 <https://miyazono-e.mori-school.jp/>



6月29日（木）は、本年度第2回目の「お話観覧車（読み聞かせ）」でした。今回は、保護者や地域の方が来校し、4～6年生に読み聞かせを行いました。6年1組は、校長先生が読み聞かせをしてくれました。どの学級の子供たちも、真剣な表情で聞いている姿が印象的でした。



6月30日（金）に学校保健委員会が行われました。スクールカウンセラーの櫻井貞夫先生から「レジリエンス」についての話を聞きました。レジリエンスとは「深刻な事態に直面し、倒れたとしてもしなやかに立ち上がる力」「生き抜く力」と解釈されます。参加した6年生の子供たちは、分かったことや気がついたことを熱心にまとめていました。PTA学年部の皆様にも参加していただきました。



7月4日（火）に中村理絵先生を迎え、2時間目に3年2組、3時間目に3年1組の水泳指導が行われました。「伏し浮き」「バタ足」「面かぶりクロール」のやり方について、ポイントを押さえながら丁寧に教えてくれました。授業の前と後では「上手になった」と感じる子供が増えました。中村理絵先生、御指導ありがとうございました。